

工学研究シーズ 合同発表会

和歌山大学

大阪府立大学

大阪府立大学と和歌山大学の工学系研究者が、
それぞれの分野におけるイノベティブな、
世界最先端の研究シーズをご紹介します。
これからの日本の産業にとって必要不可欠な
技術の芽がその中にあるはず。
科学技術動向を知る為にも、
ぜひご参加ください。

平成29年10月31日(火) 13:30~18:30 定員80名
大阪府立大学 I-siteなんば 2階 C2, C3室

●申込方法●

お名前、所属、電話番号、メールアドレス、交流会参加の有無をご記入のうえ、FAXあるいは、E-mailによりお知らせください。
E-mail: eng-seeds2017@ml.osakafu-u.ac.jp

●申込先●

〒599-8531堺市中区学園町1-1
大阪府立大学教育推進課教育研究支援室
工学域・工学研究科支援グループ
TEL: 072-254-9203 FAX: 072-254-9903

●申込締切●

平成29年10月20日(金)

参加費
無料
(交流会¥1000)



南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、徒歩約12分
地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、徒歩約15分
地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、徒歩約7分
地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、徒歩約7分
南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、徒歩約6分
(ご注意) 建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。
駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

発表会プログラム

開会挨拶 13:30-13:35 大阪府立大学大学院工学研究科長 辰巳 砂 昌弘

◆第1部 13:35-15:00 大阪府立大学大学院工学研究科 (司会: 森本 茂雄 教授)

- | | | |
|---------------|---|-----------------------|
| ① 13:35-13:40 | 非線形システムを対象とした拘束条件付き実時間最適制御系の実用的設計法 | 機械工学分野 講師 小林 友明 |
| ② 13:43-13:48 | 衛星帯電国際標準のための静止・中高度軌道プラズマ環境モデルの作成と応用 | 航空宇宙工学分野 准教授 中村 雅夫 |
| ③ 13:51-13:56 | ノンバラストタンカーに設置する前後可動式バルブの抵抗低減効果および船体梁の縦曲げ強度およびねじり強度概算法に関する研究 | 海洋システム工学分野 准教授 坪郷 尚 |
| ④ 13:59-14:04 | ネオ微積分学によるハイブリッド方程式の振動理論とその応用 | 数理工学分野 准教授 山岡 直人 |
| ⑤ 14:07-14:12 | 生体融和型高性能・多機能・低消費電力健康管理パッチの創製 | 電子物理工学分野 准教授 竹井 邦晴 |
| ⑥ 14:15-14:20 | 再生可能エネルギーと蓄電池による小売電力自由化を対象とした最適電力取引の研究 | 電気情報システム工学分野 助教 高山 聡志 |
| ⑦ 14:23-14:28 | 励起子拡散に基づく高感度超構造センシング材料 | 応用化学工学分野 准教授 前田 壮志 |
| ⑧ 14:31-14:36 | グローバルメタボリックエンジニアリングを駆使した酵母細胞工場の革新 | 化学工学分野 助教 山田 亮祐 |
| ⑨ 14:39-14:44 | アニオンネットワークを利用した充填トリジマイト型酸化物の機能開拓と新物質探索 | マテリアル工学分野 助教 石井 悠衣 |
| ⑩ 14:47-14:52 | タイプII量子井戸構造における2次元電子の有効質量 | 量子放射線工学分野 教授 川又 修一 |
| ⑪ 14:55-15:00 | 近似最近傍探索を核とする大規模情報処理基盤の構築 | 知能情報工学分野 准教授 岩村 雅一 |

◆第2部 15:15-16:40 和歌山大学大学院システム工学研究科 (司会: 橋本 正人 教授)

- | | | |
|---------------|---|------------------------|
| ⑫ 15:15-15:20 | 生体分子の多成分同時一斉解析を目指したケミカルプローブの創製 | ナノマテリアル 准教授 坂本 隆 |
| ⑬ 15:23-15:28 | 計算化学によるNMR解析法 | ナノマテリアル 准教授 林 聡子 |
| ⑭ 15:31-15:36 | 半導体量子ドットを用いた近赤外広帯域光源の開発と医療用OCTへの応用 | ナノテクノロジー 准教授 尾崎 信彦 |
| ⑮ 15:39-15:44 | 超低消費電力を実現する受信ノード主導型センサネットワークプロトコル | コミュニケーション科学 准教授 吉廣 卓哉 |
| ⑯ 15:47-15:52 | 水・栄養塩流出解析のための水文GISモデル開発に関する基礎的研究 | コミュニケーション科学 助教 田内 裕人 |
| ⑰ 15:55-16:00 | 計算機合成ホログラムに基づくホログラフィックメモリの位相情報導入による高記録密度化 | 物理工学 助教 最田 裕介 |
| ⑱ 16:03-16:08 | 低侵襲性医療用マイクロニードルアレイの研究開発 | 物理工学 講師 幹 浩文 |
| ⑲ 16:11-16:16 | 生物組織に含まれる微量な内因性色素を可視化する技術開発と応用 | 物理工学 講師 宮崎 淳 |
| ⑳ 16:19-16:24 | 高分子圧電膜の積層によるチャープ波パルス圧縮探触子の開発 | 物理工学 准教授 村田 頼信 |
| ㉑ 16:27-16:32 | 視投影アンカーを用いた特定物体の検出および距離推定 | 先進情報処理メカトロニクス 講師 八谷 大岳 |
| ㉒ 16:35-16:40 | 生存・生活環境変化による地域のレジリエンス性評価 | コミュニケーション科学 助教 杉本 賢二 |

ポスター発表・交流会 17:00-18:30 ※交流会参加費は1,000円です。